

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	41203
----------	-------

1. 開設大学	福山平成大学 福祉健康学部	開催方法 (キャンパス・施設)	<input checked="" type="checkbox"/> 対面 ( 本学 ) <input type="checkbox"/> オンライン (同時・録画)			
2. 科目名	「発達障害」「気になる子」への支援と配慮 ～つながろう未来へ！持続可能なやさしい心で～					
	学問分野	番号	14	名称	教育学	
3. 担当教員	矢野川 祥典 福祉健康学部こども学科					
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	令和 5 年 10 月 21 日 (土) ～ 令和 5 年 10 月 21 日 (土) 12 時 30 分 ～ 15 時 30 分 ( 分 × 回)					
個別開講日	1 回目 /	2 回目 /	3 回目 /	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
5. 募集定員	30 人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>2022 年 12 月、文部科学省による 10 年ぶりの大規模調査で、通常学級に在籍する小中学生の 8.8%に「発達障害」の可能性があるという結果が公表されました。これらの子どもたちは学習面や行動面で「困りごと」を抱え、クラスに馴染めずストレスを抱えていたり、劣等感に苦しんだり、からかわれたりいじめをうけたりと、学校生活や家庭生活に支障をきたすことも少なくありません。教育現場で「気になる子ども」の存在が明らかになってきたことにとともに、「発達障害」等に関する社会的な関心が高くなってきています。保育者・教育者の養成においても、その支援と配慮への理解を深めることが求められています。</p> <p>【講義内容】※一部抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「発達障害」「気になる子ども」について</li> <li>○発達障害の原因</li> <li>○主な発達障害と障害特性について</li> <li>○障害特性からくる本人の「困りごと」</li> <li>○本人の「声」を聞くことの大切さ</li> <li>○二次障害について</li> <li>○支援方法と配慮 ～「視覚支援」「構造化」～</li> <li>○「ノーマライゼーション」の理念</li> <li>○「ユニバーサルデザイン」「バリアフリー」について</li> <li>○「ダイバーシティ」「インクルージョン」について</li> <li>○インクルーシブ保育・教育の推進 など</li> </ul>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等)					
9. 開講条件※1 <input checked="" type="checkbox"/> あり・ <input type="checkbox"/> ない	① 最少開講人数 (3 人) 定員超過の不許可は選考により決定					
	② 不許可・不開講通知日 : 6 月末まで					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など					
11. 開設大学への 交通手段	<a href="https://www.heisei-u.ac.jp/info/map/">https://www.heisei-u.ac.jp/info/map/</a> でご確認ください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。  
 コロナ禍の影響により、対面講座の不開講・休講またはオンライン (同時・録画) へ変更になる場合があります。